事業所名　　**支援プログラム**　　作成日　7 年　3 月　1 日

法人（事業所）理念		●遊びを育み学びを楽しむ ●未来を生きる、力を育くむ。							
支援方針		●「褒めて伸ばす」をポリシーとして、一人ひとりのお子様の力を最大限に伸ばすプログラム提供と、それを支える保育者の育成に力を尽くします。 ●集中力を高めて一人ひとりの能力を引き出します。							
営業時間（平日）		10 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無	（あり）　なし		
営業時間（学校休業日）		9 時	0 分から	18 時	0 分まで				
		支　援　内　容							
本人支援	健康・生活	●アセスメントをしっかりと行い、きめ細やかな個別療育指導を心がけております。 ●「社会性の向上」を合言葉に、日々の生活支援だけでなく、運動療育を積極的に取り入れることで、子どもたちの健康状態の把握やその維持・改善を行います。 ●生活リズム・生活スキル・食育を含め総合的に改善に努めます。							
	運動・感覚	●日本スポーツ協会公認ジュニアスポーツ指導員監修及び指導の下、きめ細やかで、上質な運動療育を行います。 ●日常生活等に必要な基本動作はもちろん、身体能力の向上のために様々なプログラムを用意しております。 ●アクティブ・チャイルド・プログラム（ACP）の導入をすすめ、子どもたちが毎日でも楽しめるような様々なプログラムのもとに指導いたします。							
	認知・行動	●体験型療育や集団での制作活動を取り入れることで「見る（視覚）」「聞く（聴覚）」「味わう（味覚）」「嗅ぐ（嗅覚）」「触れる（触覚）」を働かせ、物事を感覚的にとらえられるようになることを目指し、お子様一人ひとりの感性を最大限伸ばすよう努めます。 ●運動療育の導入を中心に、ビジョントレーニング等も積極的に取り入れることで、お子様一人ひとりの感覚や認知の特性や概念の形成を図ります。							
	言語 コミュニケーション	●本人の言葉の表出や意思表示を大切にいたします。 ●指導員全体で情報を共有し、統一した指導及び伝達方法を選択した上で、お子様一人ひとりに適したコミュニケーションを行います。 ●運動療育や体験型療育を取り入れ、子どもたちが楽しみながら積極的に自己発言やコミュニケーションをとることができる環境を整えます。							
	人間関係 社会性	●集中力アップメソッドをもとに、気持ちの切り替えや行動の切り替えを素早くできるように支援いたします。 ●体験型活動や集団行動を取り入れることで、他者との関わりの形成・自己の理解と行動の調整ができるような環境作り、人間関係を築き、他者とのコミュニケーションや協力を行うための能力を総合的に育みます。 ●集団の一員としての自覚や責任を十分認識でき、社会性のある適切な行動を選択できるように指導いたします。 ●人間関係を築き、他者とのコミュニケーションや協力を行うための能力を育みます。							
家族支援		●信頼関係を構築し家庭内での困り事等を話せる環境作りに努め、サポートや助言を行います。 ●必要に応じて延長支援を行います。				移行支援	●関係機関と連携し、ライフステージの切り替えを見据え、適応できるように支援していきます。		
地域支援・地域連携		●近隣へ買い物学習 ●地域行事への積極的な参加や、公園で地域児童の交流を図ります。				職員の質の向上	●資格取得支援制度を制定し、保育士や各種資格の取得・保持や、講習・勉強会への参加など、保育者のスキル向上を支援・推進しています。		
主な行事等		●合同イベント ●外出活動（公園、工場見学、動物園等） ●外食体験、買い物体験		●季節行事（ひな祭り、七夕、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会等） ●避難訓練（地震、火災、消火、水害、不審者、ミサイル等）					